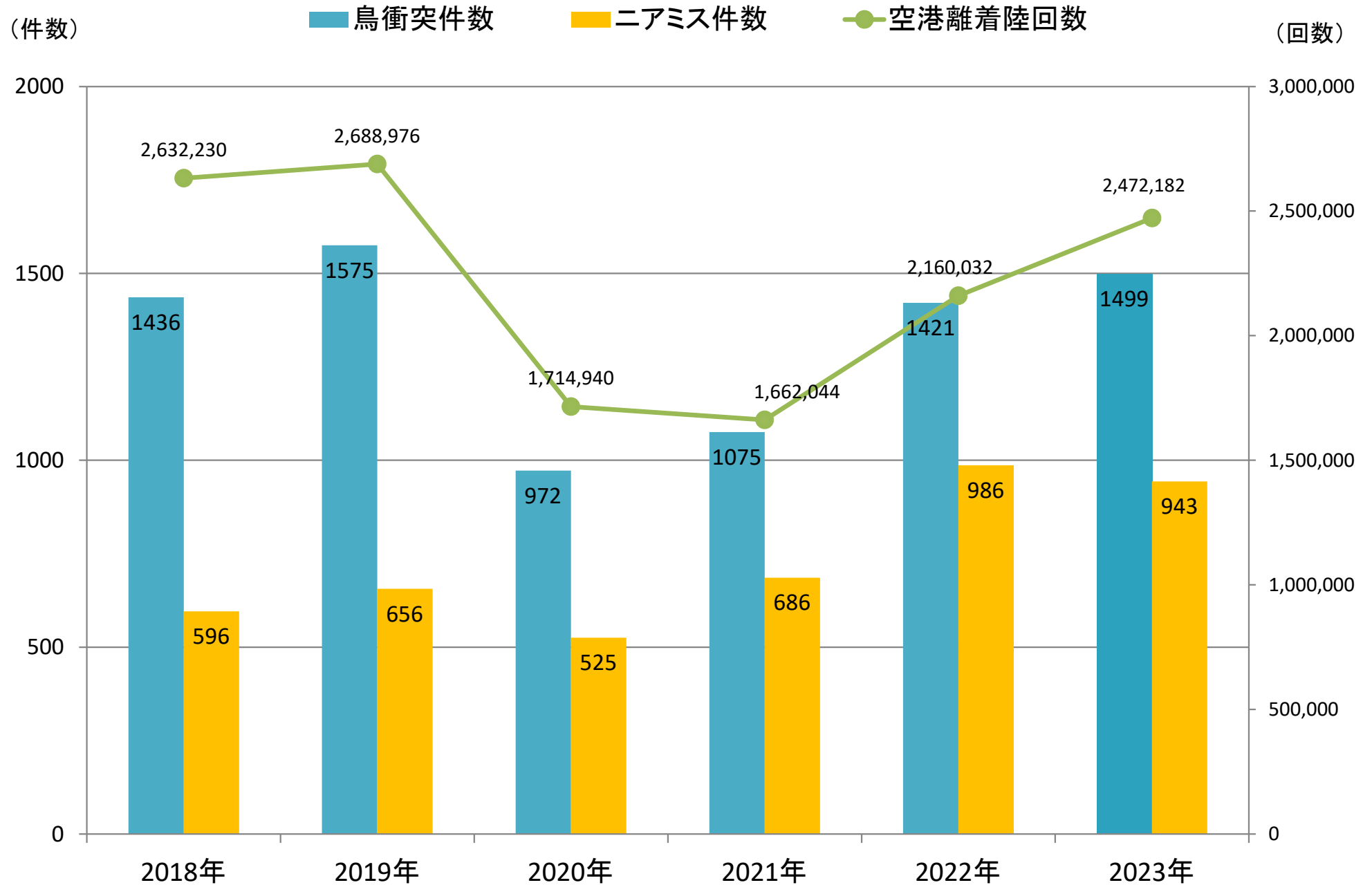


## 2023(令和5)年 バードストライク データ

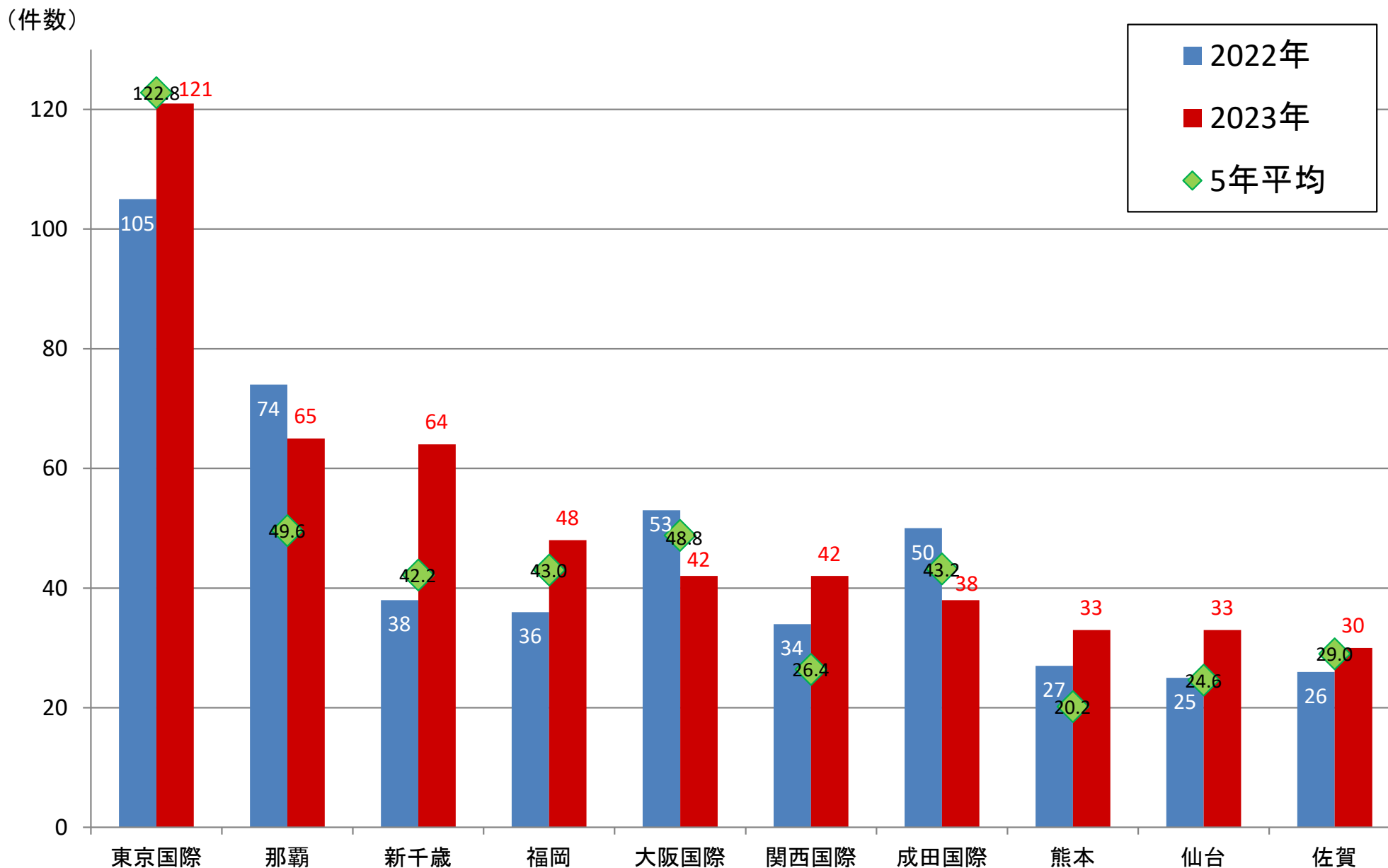
	2022年	2023年	増減
鳥衝突件数	1421	1499	78
ニアミス件数	986	943	-43

# 鳥衝突・鳥とのニアミス件数(2018-2023年)



※ 2018~2023年の空港離着陸回数は「空港管理状況調書(国土交通省航空局)」の着陸回数(ヘリポートを除く)を2倍したものであり、おおよその離着陸回数

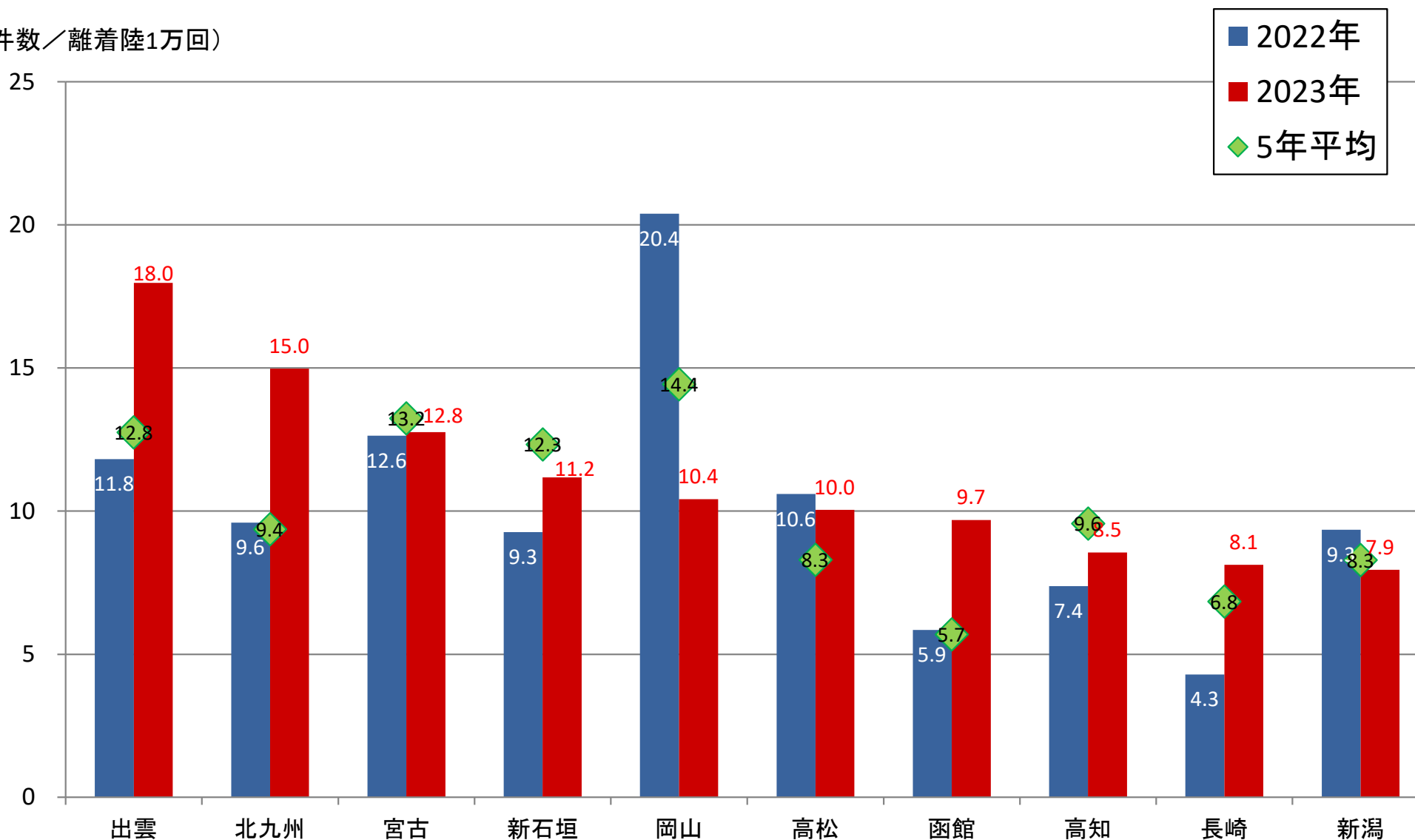
# 【空港別】鳥衝突件数(2022—2023年)



※ 2023年の鳥衝突件数の上位10空港を対象  
※ 5年平均は、2018年から2022年のもの

(年間離着陸回数1万回以上)

(件数/離着陸1万回)



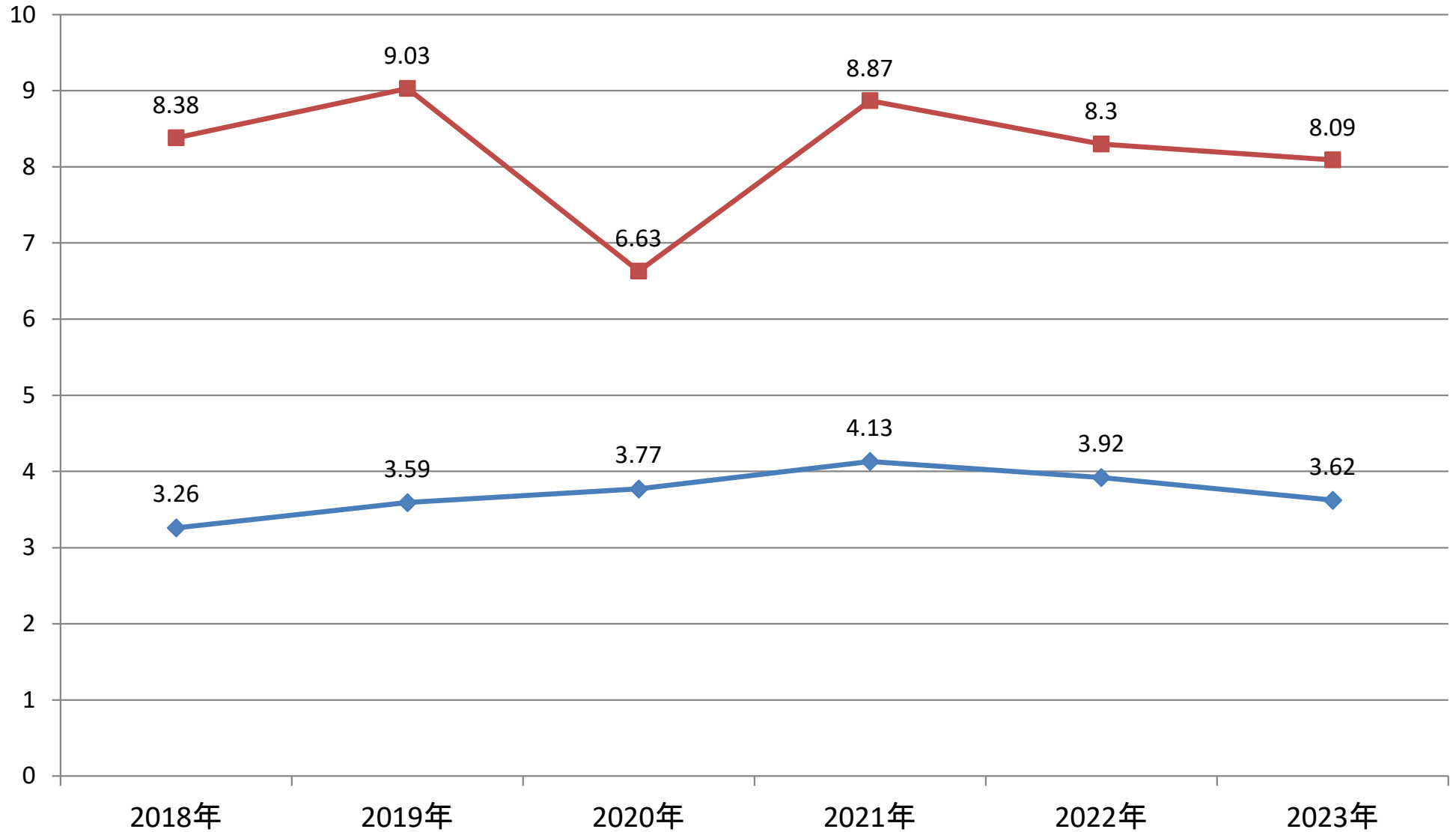
※ 2023年の年間離着陸回数1万回以上の空港で、離着陸1万回あたりの鳥衝突件数の上位10空港を対象

※ 5年平均は、2018年から2022年のもの

※ 離着陸1万回あたりの鳥衝突率 = 鳥衝突件数 ÷ 離着陸回数 × 10,000

# バードパトロールと鳥衝突件数(2018-2023年)

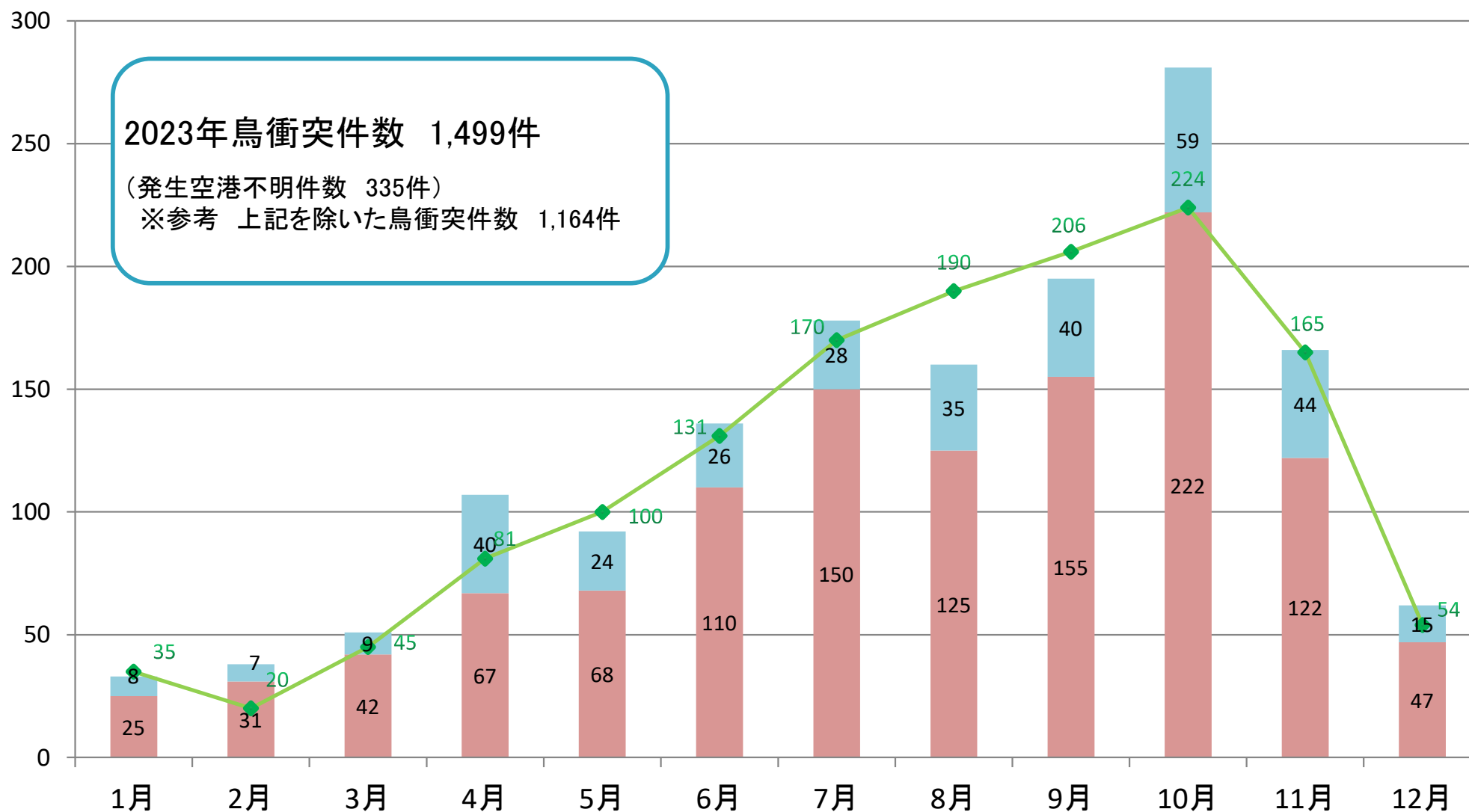
(件数/離着陸1万回)



◆ バードパトロール導入空港(21空港) ■ バードパトロール非導入空港(74空港+12公共用ヘリポート)

# 【月別】鳥衝突件数(2022-2023年)

(件数)



2023年鳥衝突件数 1,499件  
 (発生空港不明件数 335件)  
 ※参考 上記を除いた鳥衝突件数 1,164件

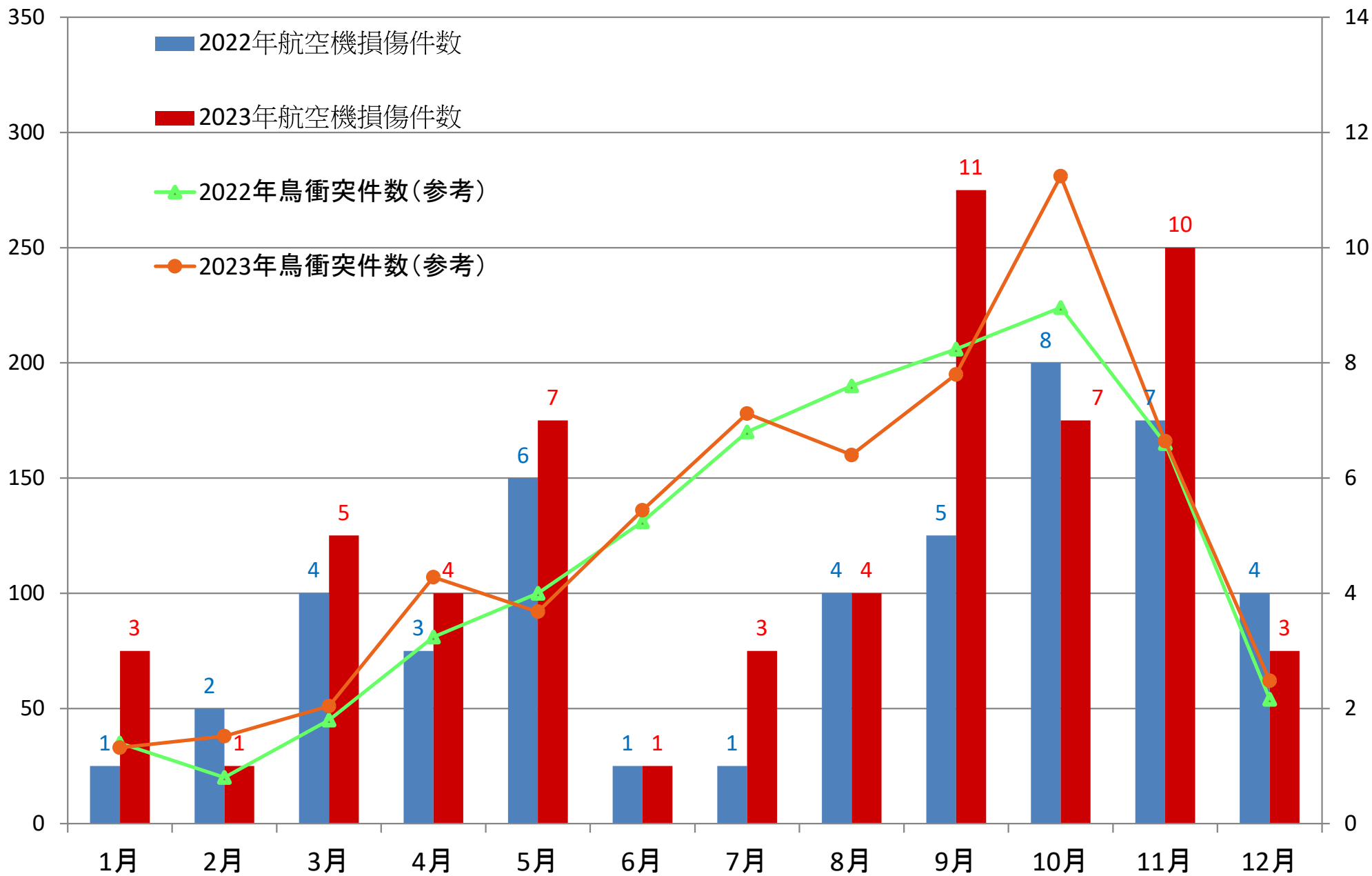
2022年鳥衝突件数 1,421件  
 (発生空港不明件数 320件)  
 ※参考 上記を除いた鳥衝突件数 1,101件

■ 2023年空港判明    ■ 2023年空港不明    ◆ 2022年(総計)

# 【月別】航空機損傷件数(2022—2023年)

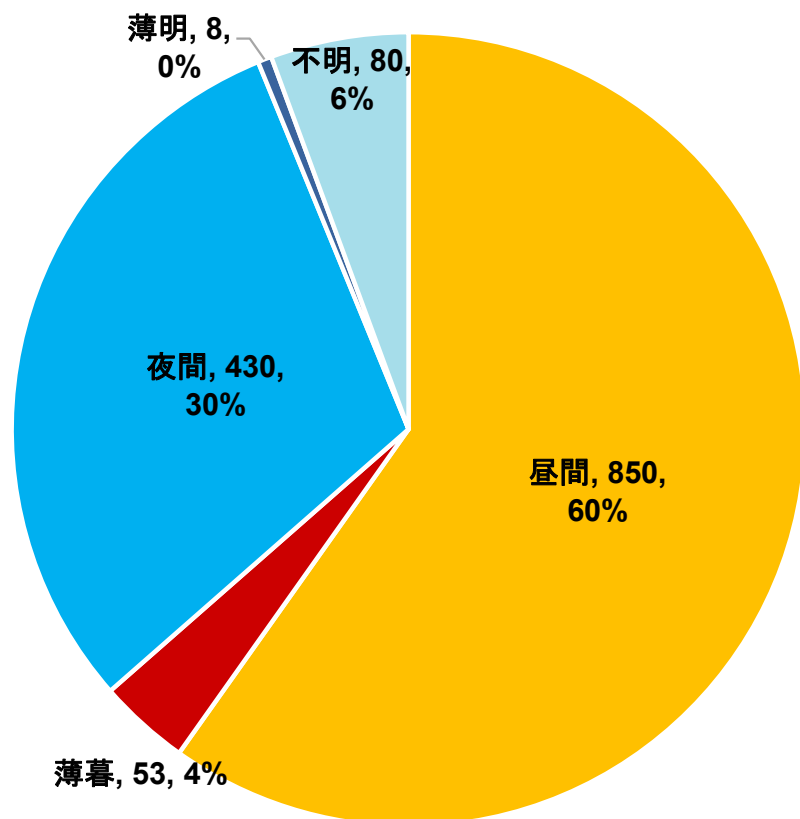
(衝突件数)

(損傷件数)

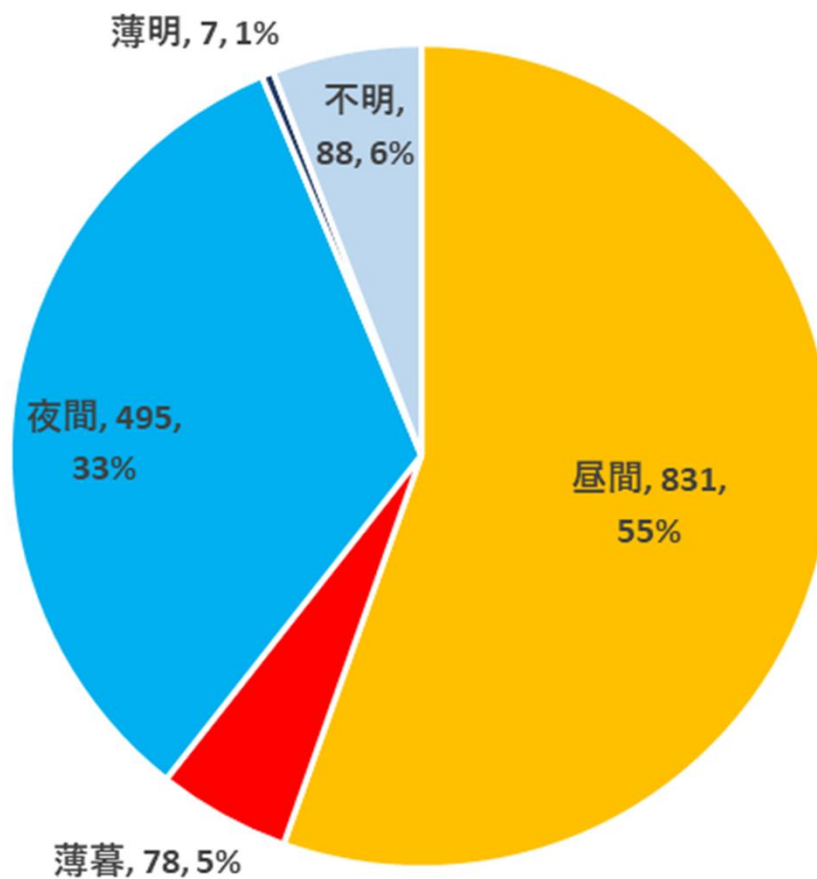


# 【発生時間帯別】鳥衝突件数(2022—2023年)

2022年  
(衝突件数:1,421件)

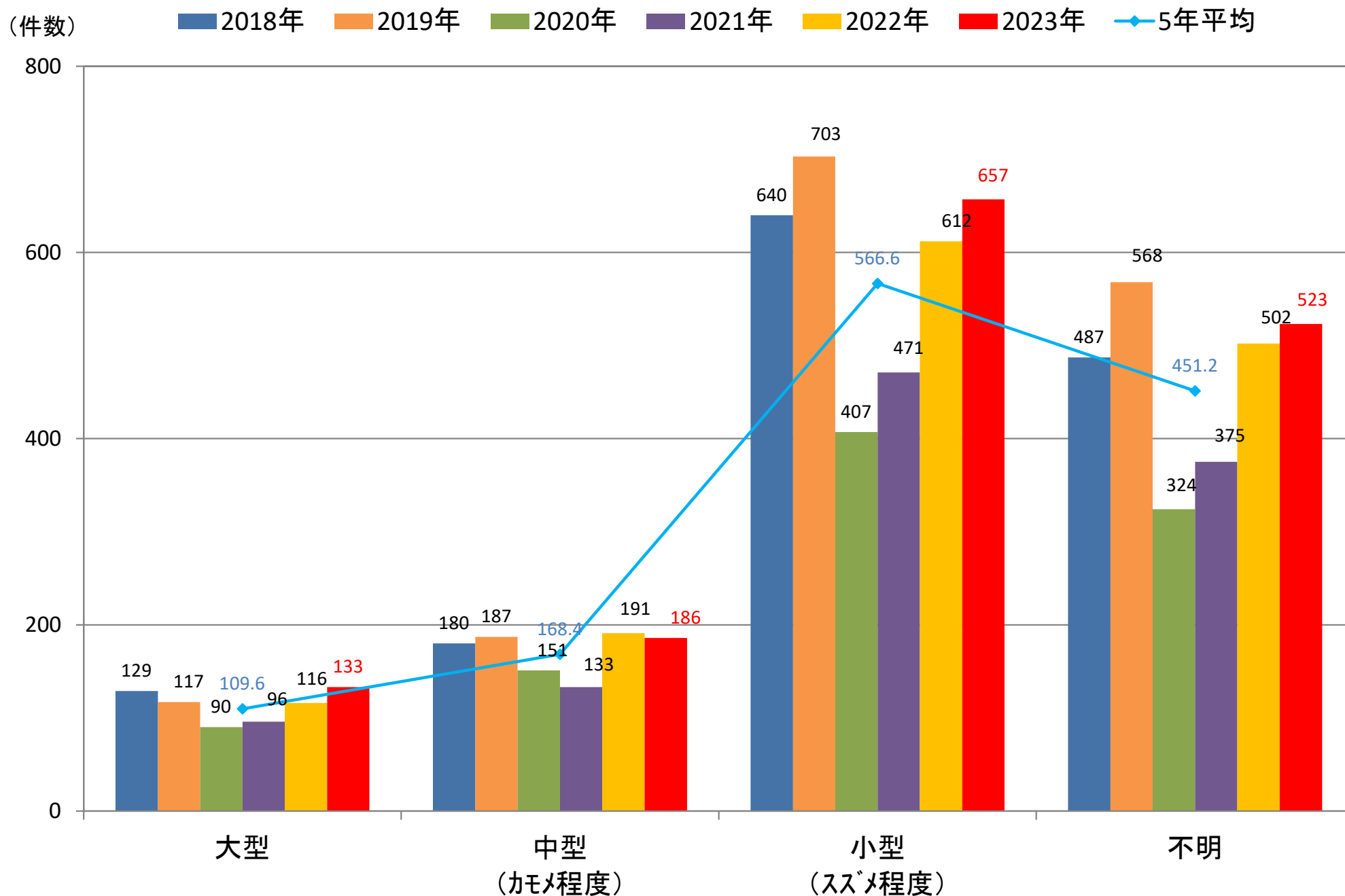


2023年  
(衝突件数:1,499件)



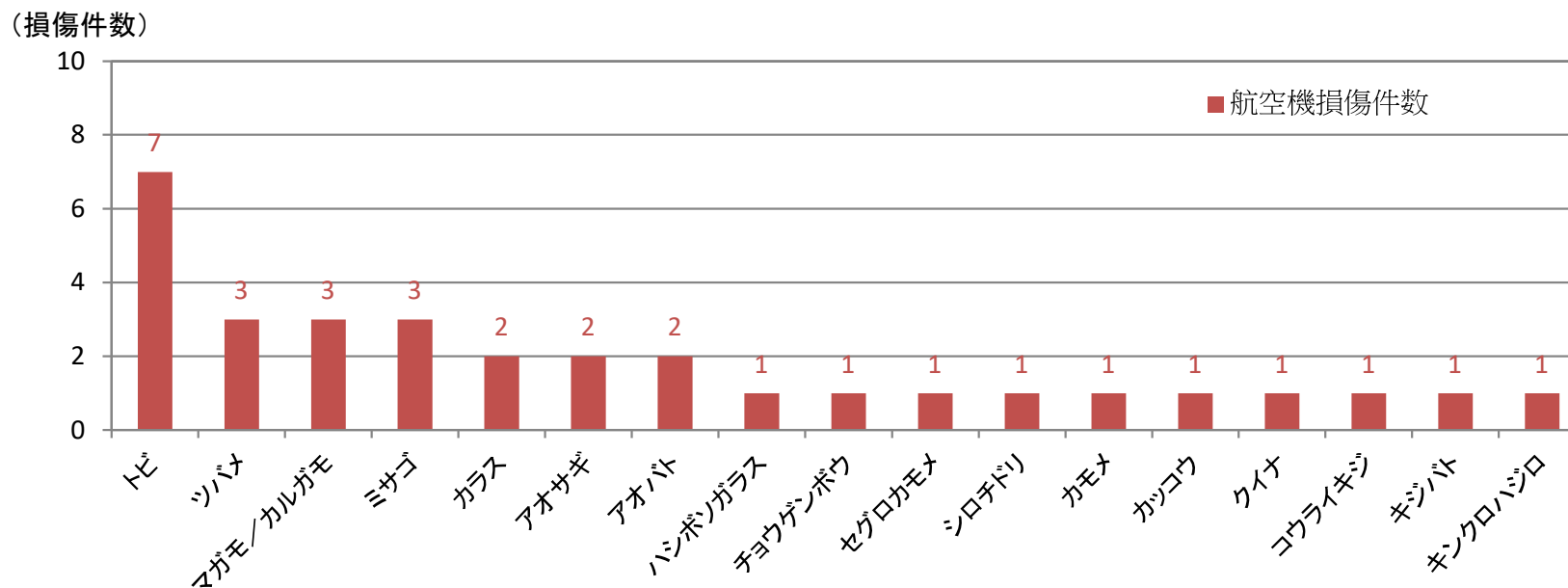
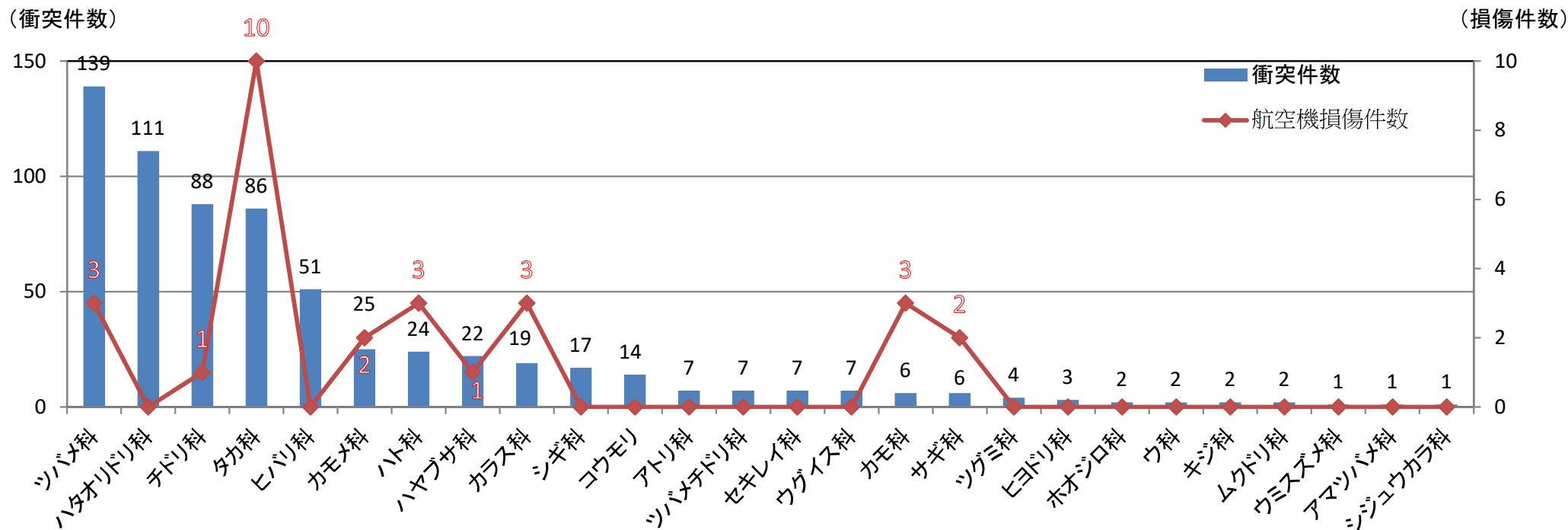


# 【サイズ別】鳥衝突件数(2018-2023年)



※ 5年平均は、2018年から2022年のもの

# 【科別・種別】鳥衝突及び航空機損傷件数(2023年)



※ 鳥科不明の衝突：844件(うち航空機損傷31件)

※ 本データは運航者もしくは機長から報告を受けたもの、または空港管理者にてもしくは航空局の調査にて特定したもの

# 【鳥種・季節・時間帯別】航空機損傷件数(2023年)

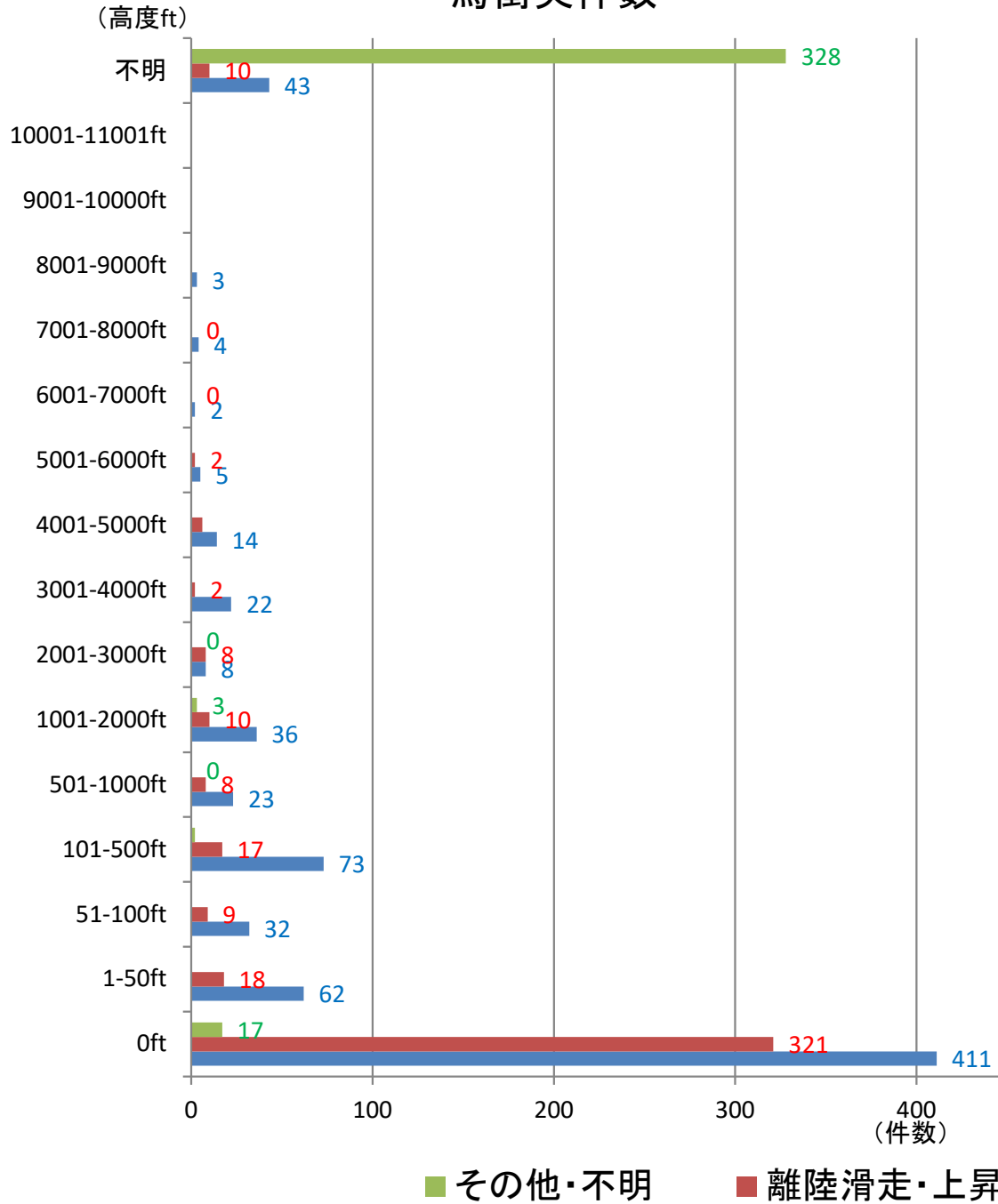
## 航空機損傷事案(59件)

分類	鳥種	季節別 航空機損傷件数					時間帯別 航空機損傷件数					
		1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	計	薄明	昼間	薄暮	夜間	不明	計
キジ科	コウライキジ		1			1		1				1
カモ科	マガモ/カルガモ		1		2	3				3		3
	キンクロハジロ	1				1				1		1
ハト科	キジバト		1			1				1		1
	アオバト				2	2				2		2
サギ科	アオサギ		1		1	2		1		1		2
クイナ科	クイナ			1		1				1		1
カッコウ科	カッコウ			1		1		1				1
チドリ科	シロチドリ		1			1		1				1
カモメ科	カモメ				1	1			1			1
	セグロカモメ	1				1		1				1
タカ科	ミサゴ	2		1		3		2	1			3
	トビ	1	2	1	3	7		5		2		7
ハヤブサ科	チョウゲンボウ			1		1		1				1
カラス科	ハシボソガラス				1	1		1				1
	カラス			2		2		2				2
ツバメ科	ツバメ			2	1	3		1	2			3
	不明	4	5	9	9	27	1	9		13	4	27
	計	9	12	18	20	59	1	26	4	24	4	59

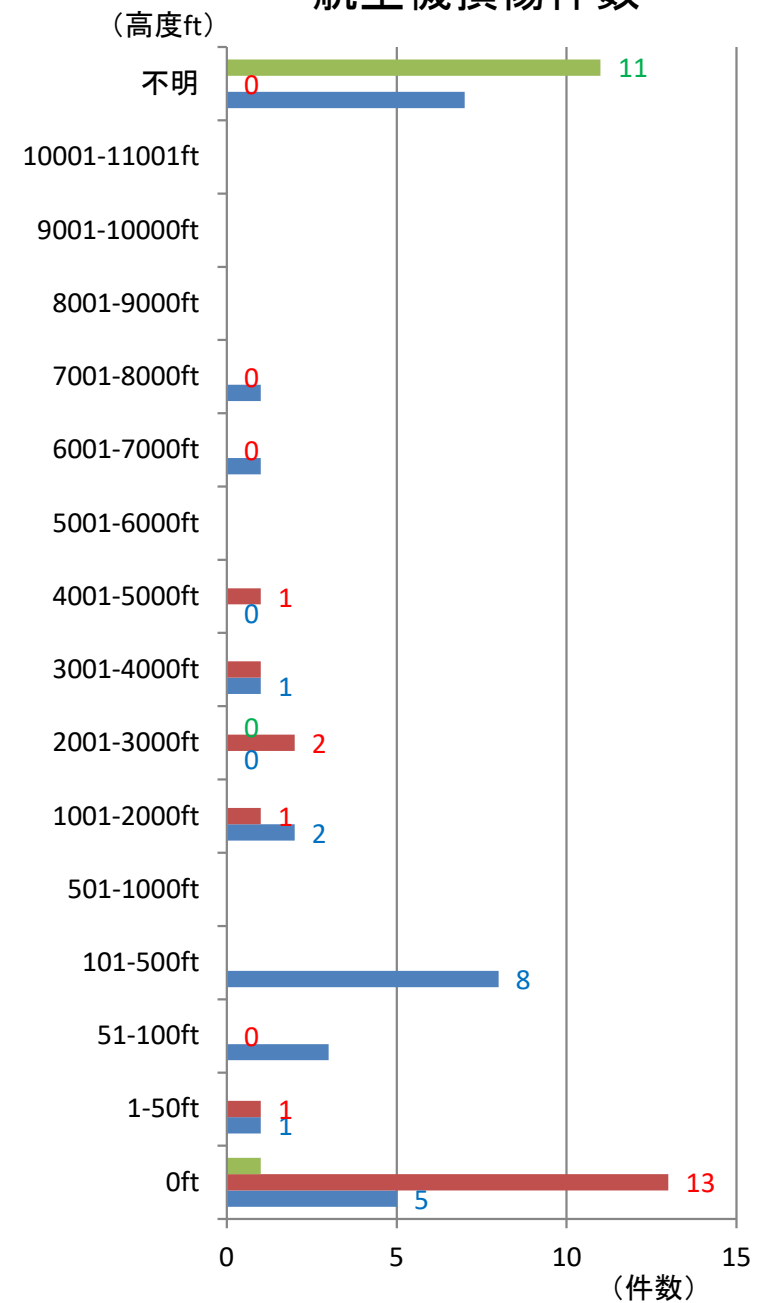
※ 鳥種は運航者もしくは機長から報告を受けたもの、または空港管理者にてもしくは航空局の調査にて特定したもの

# 【高度・離着陸別】鳥衝突及び航空機損傷件数(2023年)

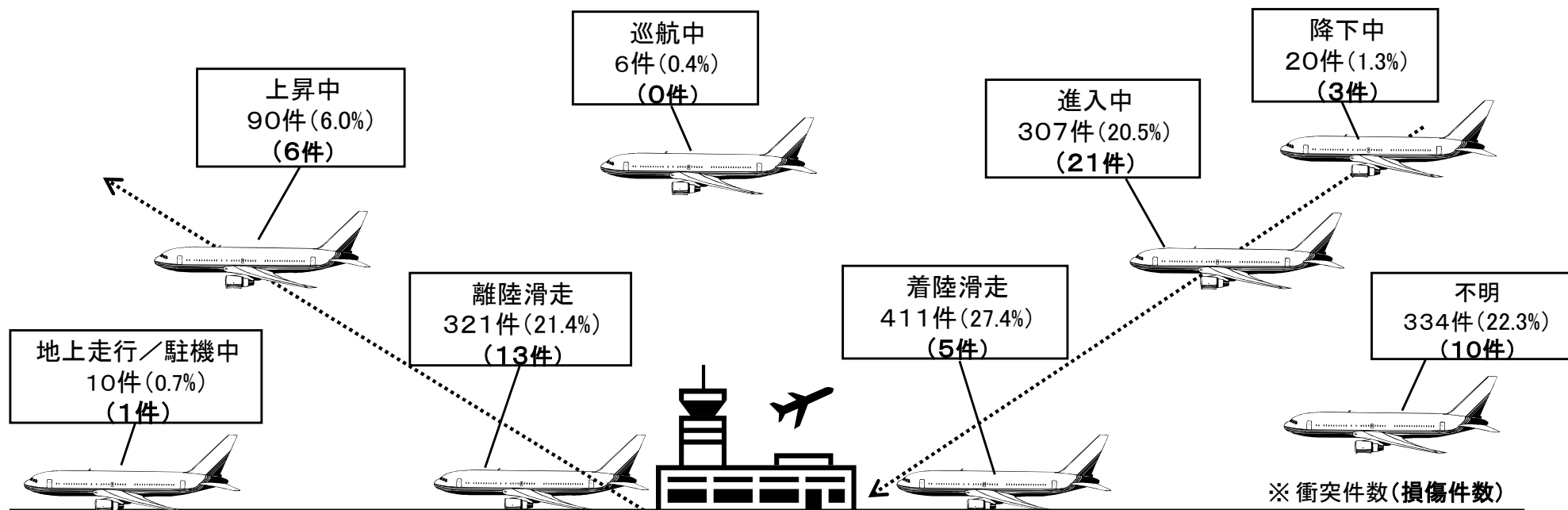
## 鳥衝突件数



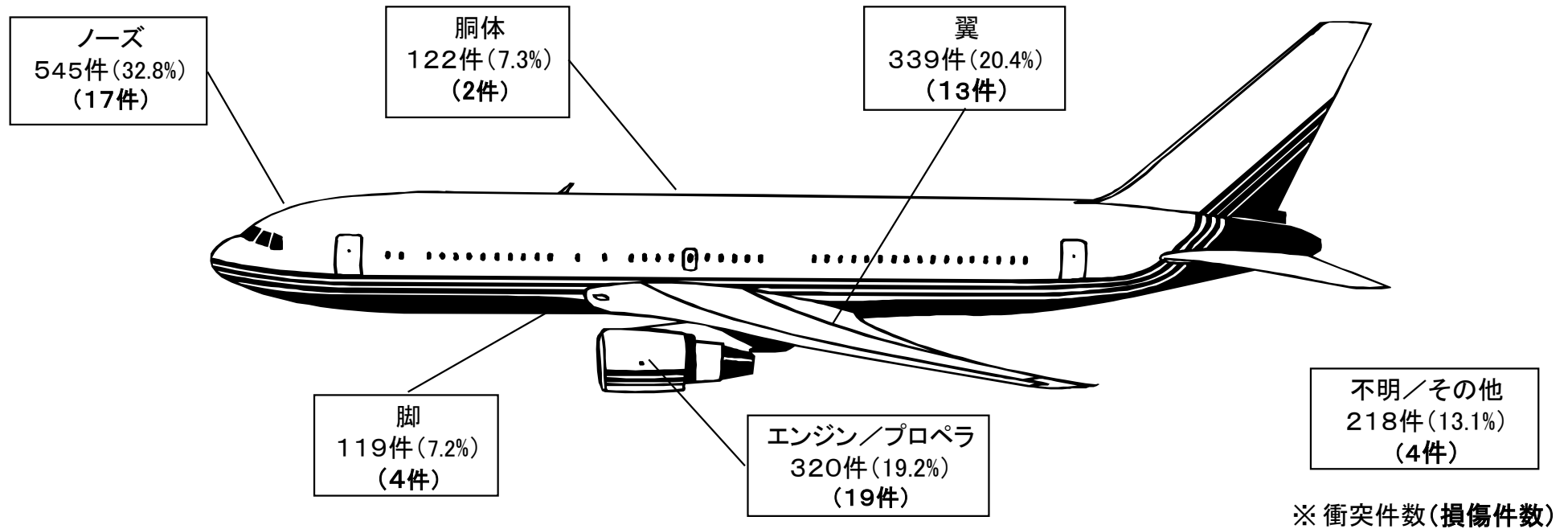
## 航空機損傷件数



# 【飛行区分別】鳥衝突及び航空機損傷件数(2023年)



飛行区分	衝突件数(割合)	損傷件数(割合)
降下中	20 (1.3%)	3 (5.1%)
進入中	307 (20.5%)	21 (35.6%)
着陸滑走	411 (27.4%)	5 (8.5%)
離陸滑走	321 (21.4%)	13 (22.0%)
上昇中	90 (6.0%)	6 (10.2%)
地上走行/駐機中	10 (0.7%)	1 (1.7%)
巡航中	6 (0.4%)	0 (0.0%)
不明	334 (22.3%)	10 (16.9%)



航空機区分	衝突件数(比率)	損傷件数(比率)
ノーズ(ウィンドウ、レドームを含む)	545 (32.8%)	17 (28.8%)
胴体(尾部を含む)	122 (7.3%)	2 (3.4%)
翼(フラップ、スラット等を含む)	339 (20.4%)	13 (22.0%)
エンジン/プロペラ	320 (19.2%)	19 (32.2%)
脚	119 (7.2%)	4 (6.8%)
不明/その他	218 (13.1%)	4 (6.8%)

※ 複数箇所は重複して計上

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
航空事故	1 (1/0)	1 (1/0)	1 (1/0)	1 (1/0)	1 (1/0)	0 (0/0)
計画した飛行の変更 (引き返し・目的地変更など)	12 (11/1)	16 (13/3)	9 (8/1)	16 (16/0)	28 (24/4)	9 (9/0)
離陸中止	15 (8/7)	8 (4/4)	15 (4/11)	16 (6/10)	22 (7/15)	28 (6/22)
進入・着陸復行	2 (1/1)	1 (0/1)	4 (1/3)	3 (0/3)	10 (1/9)	14 (0/14)
鳥衝突による 航空機損傷事案	39	53	26	27	46	59
鳥衝突件数	1,436	1,575	972	1,075	1,421	1,499
ニアミス件数	596	656	525	686	986	943

※本データは、運航者又は機長からの鳥衝突報告に基づきとりまとめたデータである。鳥衝突や鳥とのニアミスに起因したものである(内訳は、鳥衝突／鳥とのニアミスの件数)。

※「航空事故」とは、航空法第76条に定められている「航空機の墜落、衝突又は火災」、「航空機による人の死傷又は物件の損壊」、「航空機内にある者の死亡(自然死等を除く)又は行方不明」、「航行中の航空機の損傷」をいう。